

2022年(令和4年)

7/25

No. 1252

東京都トラック時報

昭和43年8月16日 第三種郵便物認可 毎月2回(10・25日)発行 1部 90円(送料別)

機関紙

一般社団法人

発行所 東京都トラック協会

〒160-0004 東京都新宿区四谷3-1-8

(東京都トラック総合会館)

☎(03)3359-6251(代表)

☎(03)3359-4134(総務部広報・情報G)

【ホームページアドレス】<https://www.totokyo.or.jp/>

暑中お見舞い
申上ります

一般社団法人 東京都トラック協会

2022
夏季特集

浅井会長体制3期目がスタート

～正副会長が取り組み方針(6・7面)



東京都は、都内の商用トラックのZEV(ゼロエミッションビークル)化を促進するため、新規事業として「ZEVトラック早期実装化事業」な

東京都 新たにFCC車など導入費補助

東京都は、都内の商用トラックのZEV(ゼロエミッションビークル)化を促進するため、新規事業として「ZEVトラック早期実装化事業」などを実施する。ZEVは燃料電池(FCEV)・電気(EV)など、走行時にCO2などの排出ガスを発生しない自動車。対象として小型FCCトラックの導入費用を補助する。このため、都では令和4年度補助予算として13億円(100台規模)を計上した。なお、同支援事業の詳細については9月以降公表する予定。あわせて、新たに運送

商用トラックZEV化促進へ

するとともに、FCCトラックなどの導入補助を行い、商用トラックのZEV化を促進するもの。



中企庁「みらデジ」支援サイト
中小企業庁は、中小企業のデジタル化推進に役立つ情報を紹介する「みらデジ」を開発し、活用を呼びかけている。「みらデジ」は、中企庁が「事業環境変化対応型支援事業」(デジタル化診断事業)として開設したポータルサイトで、中小企業が抱える経営課題について、その1つであるデジタル化を契機に課題解決をサポートするもの。取り組みステップとしては、まずポータルサイトの「みらデジ経営チェック」に、課題解決に向けた取

中企庁 支援サイト

「みらデジ」

中小のデジタル化推進へ

中小企業庁は、中小企業のデジタル化推進に役立つ情報を紹介する「みらデジ」を開発し、活用を呼びかけている。「みらデジ」は、中企庁が「事業環境変化対応型支援事業」(デジタル化診断事業)として開設したポータルサイトで、中小企業が抱える経営課題について、その1つであるデジタル化を契機に課題解決をサポートするもの。取り組みステップとしては、まずポータルサイトの「みらデジ経営チェック」に、課題解決に向けた取

警視庁 集配車専用の駐車場所 都内7か所10枠を増設

警視庁交通課は、貨物集配中の車両に係る駐車規制の見直しを行い、このほど令和3年度分の規制見直しを公表した。それによると、新たに集配車専用駐車スペースを都内7か所に設置した。同庁では、東京都トラック協会などの要望を踏まえ、貨物集配中の車両に対する駐車規制の見直しを行い、まず元年度見直し分として集配車専用駐車スペースを52か所(同78枠)、続いて2年度見直し

貨物集配中の車両に係る駐車規制見直し場所 (令和3年度分)

所轄署	実施場所(実施枠数)	時間
丸の内	千代田区有楽町2-5-1 (3)	9:00~21:00
愛宕	港区虎ノ門1-16-8 (2)	9:00~21:00
高輪	港区白金台2-11-6 (1)	9:00~21:00
赤羽	北区浮間4-32北東側 (1)	9:00~21:00
赤羽	北区浮間4-32北西側 (1)	9:00~21:00
東大和	東大和市立野2-3-5 (1)	9:00~21:00
東大和	東大和市桜が丘3-44-1 (1)	9:00~21:00

あり、依然として、集配を行うトラック運送事業者は対応に苦労している状況にある。また、集配車専用駐車スペースが設置されたところでも、駐車枠が少ないうえ、一般車が駐車して貨物車が駐車できない場合も少なくない。このため、東ト協では引き続き、駐車規制の見直しとあわせ、集配車専用駐車スペースの設置拡大などを要望している。

中小企業対策を要望 価格転嫁へ環境整備

東京商工会議所(三村明夫会頭)は7月14日、第748常議員会で国および東京都の「中小企業対策に関する重点要望」を決議した。要望では、新型コロナウイルス感染症に加え、エネルギー・原材料価格の高騰により、中小企業・小規模事業者の経営に影響が及んでいると指摘。この中で、中小企業の自助努力を前提とした抜本的な経営改善と、成長実現には、取引適正化や価格転嫁に向けた環境整備と、持続的な成長を目指す中小企業の後押しを両輪とした支援が重要として、その対策拡充を要望した。国への主要要望項目は次の通り(都への要望もおおむね同様)。

優良事業者を表彰

国土交通省・経済産業省は、令和4年度「物流パートナーシップ優良事業者表彰」の募集を行っている。募集期間は8月26日まで。物流分野における環境負荷低減とともに、物流の生産性向上や構造改革に向けた取り組みを通じた

募集期間 8月26日まで

これにより、今年度は部門賞(局長表彰)として、「物流DX・物流標準化表彰」「物流構造改革表彰」「強靱・持続可能表彰」を行う。他に比べて著しく顕著な功績があった事業者に対しては、荷主が中心となつて行ったものは経産大臣表彰、物流事業者が中心となつて行ったものは国土大臣表彰を行う。

夏季の省エネ

国土交通省はこのほど、全日本トラック協会など関係団体に対し、政府の「省エネルギー・省資源対策推進会議省庁連携」の取組について、

エコドライブ実践を

国土交通省は、このほど、全日本トラック協会など関係団体に対し、政府の「省エネルギー・省資源対策推進会議省庁連携」の取組について、

関運局長に新田氏

国土交通省の7月16日付人事異動で、関東運輸局長に新田慎二氏(警察庁長官官房審議官)が就任した。



新田氏

新田慎二(にった・しんじ)氏 昭和40年生まれ、鳥取県出身。東京大学法学部卒業。平成元年運輸省入省。新関西空港(経営戦略室長、国土交通省自動車局総務課長、第一管区海上保安部長、警察庁長官官房審議官(交通局担当)を歴任。

男女の賃金差異 公表を義務付け

厚生労働省は7月8日、女性活躍推進法に基づく省令・告示を改正し、施行した。今回の改正では女性の活躍に関する情報公表項目として、「男女の賃金差異」を追加し、常用

厚労省

厚生労働省は7月8日、女性活躍推進法に基づく省令・告示を改正し、施行した。今回の改正では女性の活躍に関する情報公表項目として、「男女の賃金差異」を追加し、常用

国土交通省(7月1日)

道路局総務課長(不動産・建設経済局建設課長) 鎌原宜文(大臣官房参事官) 人事担当(大臣官房参事官) 人事担当(大臣官房参事官) 総合政策局政策課長(埼玉副知事) 橋本雅道

同 (7月4日)

大臣官房審議官(道路局担当) 内閣府大臣官房政策評価広報課長 久保田 同 (7月8日) 道路局高速道路課長

同 (7月16日)

関東運輸局長(警察庁長官官房審議官) 交通局長(国土技術政策総合研究所管理調整部長) 佐野透

「緊急対策枠」を新設

第7回公募
物価高騰など経

中小企業庁は、7月から、中小企業への支援策として「緊急対策枠」を設け、重点的に支援する。補助金は「通常枠」をはじめ、「大規模貸付金」上枠、「回復・再生応援枠」最低賃金枠、「グリーン成長枠」のほか、新たに「緊急対策枠」を設けて支援する。

8月下旬受付へ

中小企業 事業再構築補助金

中小企業庁は、7月から、中小企業への支援策として「緊急対策枠」を設け、重点的に支援する。補助金は「通常枠」をはじめ、「大規模貸付金」上枠、「回復・再生応援枠」最低賃金枠、「グリーン成長枠」のほか、新たに「緊急対策枠」を設けて支援する。

各補助金の必須要件は、①令和2年4月以降の連続する6か月間の影響を受け、今年1月以降の連続6か月のうち、任意3か月の合計売上高が令和元々3年(3月)の合計売上高と比較し



国内貨物輸送0.6%減

輸送機関別

NX総合研究所(旧日通総研)の「2022(令和4)年度」の見通しによると、今年度の国内貨物総輸送量は前年度比0.6%減と、マイナズに転じると予測している。

営業用自動車1.5%増

2021(令和3)年度は、上期が4%台半ばの増加となったが、下期は伸びが縮小し、通期では2.9%増と5年ぶりに増加に転じた。

品別では、消費関連貨物は引き続き堅調に推移するが、一方で、生産関連貨物については原料・燃料の価格高騰が輸送量を押し、伸び悩む見込み。建設関連貨物はマイナズ水準で推移するものとみている。

①経営革新事業
②経営革新などへ

設備投資など支援

中小企業庁は7月25日から、令和4年度当初予算による「事業承継・引継ぎ補助金」の公募を行っている。

事業承継へ補助金

中小企業庁は7月25日から、令和4年度当初予算による「事業承継・引継ぎ補助金」の公募を行っている。

6月15日まで

コロナ対策奨励金

東京都は、新型コロナウイルス感染症緊急対策に係る雇用環境整備促進奨励金について、申請受付期間を令和5年3月31日まで6か月間延長した。

東京都 コロナ対策奨励金

東京都は、新型コロナウイルス感染症緊急対策に係る雇用環境整備促進奨励金について、申請受付期間を令和5年3月31日まで6か月間延長した。

運輸 点描

改正貨物自動車運送事業法の施行以降、国土交通省は長時間の荷待ちや非合理的な到着時間の設定などを行う荷主の状況を把握するため、相談窓口を設置している。相談(投稿)があった中から、法違反の疑いがある荷主に対して働きかけを行い、今年6月末時点でその件数(荷主数)は60件に及んでいる。働きかけを行っても改善されない場合は荷主勧告などが発動されるが、今のところ、そこまで至るケースは出ていない。

国土省 荷主への働きかけ60件

改正事業法では、荷主は、公正取引委員会に通知する必要がある。その内容として、トラック事業者が法令を遵守できるような荷主(元請けを含む)に配慮を義務付けるとともに、荷主勧告制度を強化し、国土交通大臣による荷主への働きかけ規定を新設した。

悪質な長時間の荷待ち事例も 商習慣の変更は2年では不足

これを受けて、国土省がヒアリングを実施して事実を確認。その後、荷主はトラック予約システムを全車両に導入するとともに、入庫バースを拡張して荷降ろし開始時間を早めた。

これを受けて、国土省がヒアリングを実施して事実を確認。その後、荷主はトラック予約システムを全車両に導入するとともに、入庫バースを拡張して荷降ろし開始時間を早めた。契約になかった付帯業務の事例では、食品卸と元請けが絡んでおり、荷物を降ろした後に、積み荷の仕分けとラベル貼りをする2〜3時間かけて行われていた。納入先に仕分け作業をやめてもらうよう要請しても「メーカーに相談してくれ」と言われ、メーカーに交渉するのには、標準的な運賃の延長のみが脚光を浴びているが、むしろ荷主への働きかけの方が根が深く、その改善には少なくとも5〜6年はかかるのではないかと懸念される。

矢崎の デジタコ・ドラレコ

今お使いのバックアイカメラの映像を録画できます!

詳しくは、今すぐお電話を!

矢崎エナジーシステム 特約販売店
世田谷サービス株式会社

本社 03-5727-1600 (担当・青木)
高島平 03-6906-5960 (担当・磯田)
ホームページ <http://www.setagaya-yss.co.jp>
E-mail: postmaster@setagaya-yss.co.jp

安全確保が最重要課題 さらに事故防止徹底へ

東ト協 運輸安全委員会



森本委員長



大高委員長代理

「統一実施日」などについて審議・承認した。

4・5年度執行部の発足に伴い、委員長に森本副会長、委員長代理に大高一義副会長が就任。また、副委員長には岩田亨也・黒澤徹也・高橋益衛・中村克敏・野山貴裕各氏を選任した。なお、各氏がドラコン検討小委の委員を務める。

冒頭、森本委員長があいさつし、「安全・安心」の確保と事故防止は、トラック運送事業者にとって最も重要な課題であり、これを会員に向けて

秋の交通安全運動 9月22日に統一活動

秋の交通安全運動の委嘱と副委員長長の選任、およびドライバー・コンテスト検討小委員会委員の指名を行った。また、秋の全国交通安全運動における一斉街頭活動を会員に向けて

警視庁交通部主催の令和3年度「セイフティドライブ」(S・D)・コンテストで、東ト協会員事業者から参加した2296チームが無事故・無違反を達成した。

東ト協 成績優秀10支部に
交通部長が感謝状
東ト協は、全日本トラック協会の取次事業として、令和4年度「血圧計導入促進助成事業」の申請受付を行っている(本号に案内チラシ同封)。

協参加インセンティブ補助事業の受付開始

東ト協は7月15日から、グリーン・エコプロジェクト(GEP)参加事業者を対象としたインセンティブ補助事業の申請受付を行っている。

具体的には、①「グリーン経営認証」取得に関する補助(新規認証登録3万円/更新認証登録3万円)、②ホームページ新規作成に関する補助(6万円)、③環境性能優良車導入に関する補助(大型車10万円/中型車6万円/小型車3万円)を行うもの。

東ト協は7月11日、東ト総合会館で、GEP「共同人材募集サイト」第2次募集説明会(Web会議)を開催した(写真)。

東ト協は、全日本トラック協会の取次事業として、令和4年度「血圧計導入促進助成事業」の申請受付を行っている(本号に案内チラシ同封)。

東ト協は9月6日、全日本トラック協会との共同により、令和4年度「トラック運送事業者のための同一労働同一賃金対応セミナー」を開催する。

東ト協は7月12・13日の4日間、東ト総合会館で、総会・役員会・経営者・管理者・社員を対象とした「運輸のITスキルアップ」を開催した。

東ト協は7月15日の12時30分、東ト総合会館で、東ト協ホームページの「受講申込フォーム」で行う(定員になり次第、受付終了)。

東ト協は7月15日、東ト総合会館で、東ト協ホームページの「受講申込フォーム」で行う(定員になり次第、受付終了)。

同日は、HRソリューションズ顧客価値創造部マネージャー・泊り博尚氏が同サイトの利用方法や運用状況などを説明し、活用を促した。

東ト協は7月11日、東ト総合会館で、GEP「共同人材募集サイト」第2次募集説明会(Web会議)を開催した(写真)。

東ト協は7月11日、東ト総合会館で、GEP「共同人材募集サイト」第2次募集説明会(Web会議)を開催した(写真)。

東ト協は7月11日、東ト総合会館で、GEP「共同人材募集サイト」第2次募集説明会(Web会議)を開催した(写真)。

東ト協は7月11日、東ト総合会館で、GEP「共同人材募集サイト」第2次募集説明会(Web会議)を開催した(写真)。

東ト協は7月11日、東ト総合会館で、GEP「共同人材募集サイト」第2次募集説明会(Web会議)を開催した(写真)。

東ト協は7月11日、東ト総合会館で、GEP「共同人材募集サイト」第2次募集説明会(Web会議)を開催した(写真)。

JOBサイト 2次募集実施



同日は、HRソリューションズ顧客価値創造部マネージャー・泊り博尚氏が同サイトの利用方法や運用状況などを説明し、活用を促した。

同日は、HRソリューションズ顧客価値創造部マネージャー・泊り博尚氏が同サイトの利用方法や運用状況などを説明し、活用を促した。

同日は、HRソリューションズ顧客価値創造部マネージャー・泊り博尚氏が同サイトの利用方法や運用状況などを説明し、活用を促した。

同日は、HRソリューションズ顧客価値創造部マネージャー・泊り博尚氏が同サイトの利用方法や運用状況などを説明し、活用を促した。

同日は、HRソリューションズ顧客価値創造部マネージャー・泊り博尚氏が同サイトの利用方法や運用状況などを説明し、活用を促した。

同日は、HRソリューションズ顧客価値創造部マネージャー・泊り博尚氏が同サイトの利用方法や運用状況などを説明し、活用を促した。

同日は、HRソリューションズ顧客価値創造部マネージャー・泊り博尚氏が同サイトの利用方法や運用状況などを説明し、活用を促した。

同日は、HRソリューションズ顧客価値創造部マネージャー・泊り博尚氏が同サイトの利用方法や運用状況などを説明し、活用を促した。

5万円上限に助成

東ト協は、全日本トラック協会の取次事業として、令和4年度「血圧計導入促進助成事業」の申請受付を行っている(本号に案内チラシ同封)。

東ト協は、全日本トラック協会の取次事業として、令和4年度「血圧計導入促進助成事業」の申請受付を行っている(本号に案内チラシ同封)。

東ト協は、全日本トラック協会の取次事業として、令和4年度「血圧計導入促進助成事業」の申請受付を行っている(本号に案内チラシ同封)。

東ト協は、全日本トラック協会の取次事業として、令和4年度「血圧計導入促進助成事業」の申請受付を行っている(本号に案内チラシ同封)。

東ト協は、全日本トラック協会の取次事業として、令和4年度「血圧計導入促進助成事業」の申請受付を行っている(本号に案内チラシ同封)。

東ト協は、全日本トラック協会の取次事業として、令和4年度「血圧計導入促進助成事業」の申請受付を行っている(本号に案内チラシ同封)。

東ト協は、全日本トラック協会の取次事業として、令和4年度「血圧計導入促進助成事業」の申請受付を行っている(本号に案内チラシ同封)。

日貨協連 会員価格で販売

日貨協連は、全日本トラック協会の取次事業として、令和4年度「血圧計導入促進助成事業」の申請受付を行っている(本号に案内チラシ同封)。

日貨協連は、全日本トラック協会の取次事業として、令和4年度「血圧計導入促進助成事業」の申請受付を行っている(本号に案内チラシ同封)。

日貨協連は、全日本トラック協会の取次事業として、令和4年度「血圧計導入促進助成事業」の申請受付を行っている(本号に案内チラシ同封)。

日貨協連は、全日本トラック協会の取次事業として、令和4年度「血圧計導入促進助成事業」の申請受付を行っている(本号に案内チラシ同封)。

日貨協連は、全日本トラック協会の取次事業として、令和4年度「血圧計導入促進助成事業」の申請受付を行っている(本号に案内チラシ同封)。

日貨協連は、全日本トラック協会の取次事業として、令和4年度「血圧計導入促進助成事業」の申請受付を行っている(本号に案内チラシ同封)。

パソコンセミナー Zoom活用など

東ト協は7月12・13日の4日間、東ト総合会館で、総会・役員会・経営者・管理者・社員を対象とした「運輸のITスキルアップ」を開催した。

東ト協は7月12・13日の4日間、東ト総合会館で、総会・役員会・経営者・管理者・社員を対象とした「運輸のITスキルアップ」を開催した。

協会日誌

7月15日
1日 Gマーク申請受付(14日)
4日 女性部正副部長会議▽同幹事会
5日 理事会▽正副会長会
6日 物流経営士課程(発表と講評)▽東京都「貨物輸送評価制度」認定セミナー▽フエスタ2022実行プロジェクトワーキンググループ

8日 グリーン・エコプロジェクトセミナー
11日 事務局部長会▽鉄鋼専門部会安全環境委員会▽グリーン・エコプロジェクトセミナー
12日 運輸安全委員会
13日 関東・甲信越重量部会通常総会▽青年部正副部長会
14日 海上コンテナ専門部会業務委員会

日程ボード

8月15日
2日(木) 15時30分▽ロジ研正副本部長会議(東ト総合会館)
3日(金) 14時▽フエスタ2022実行プロジェクトワーキンググループ

4日(土) 14時▽環境委員会(東ト総合会館/W eb併用)

軽油の価格

☆スタンド	平均 = 134.9円
☆ローリー	平均 = 123.0円
☆元売り発行カード	平均 = 132.7円
☆ディーラー発行カード	平均 = 131.1円

購入価格は、購入に関する諸要因(数量・支払条件・地域ほか)により多少の幅があります(消費税込み)。
1ℓ当たりの軽油価格
6月分 (東ト協調べ)

燃料給油は東京都内で軽油引取税は地方税です

の必要なレベルの講座を選択・受講できるようにした。

東ト協が認定セレモニー

会員評価は334社 97%がGEP参加者

貨物輸送評価制度

東京都トラック協会は7月6日、新宿区の京王プラザホテルで、令和4年度の「東京都貨物輸送評価制度」認定セレモニー(Web併用)を開催した。グリーン・エコプロジェクト(GEP)参加の評価事業者を対象に開催したもので、今年度「評価証明書」とあわせ、5年・10年連続評価取得の最優秀・優秀事業者に「認定書」が授与された。

都の貨物輸送評価制度は、貨物輸送事業者によるCO2削減に向けた日常的な取り組み努力を、保有する全車両を対象に実走行燃費により、3段階で評価するもので、制度開始から10年目を迎えた。今年度の評価事業者は全体で390社(前年24社増)で、評価ラ

ンクは三つ星が91社、二つ星が188社、一つ星が111社だった。東ト協会員の評価事業者は334社(同14社増)で、このうちGEP参加事業者が323社(同13社増)と約97%を占めている。また、東ト協会員のうち、5年連続評価の最優秀事業者は9社、優秀事業者は24社で、10年連続評価の最優秀事業者は33社、優秀事業者は69社だった。

秀事業者は24社で、10年連続評価の最優秀事業者は33社、優秀事業者は69社だった。認定セレモニーでは冒頭、浅井隆会長があいさつし、「GEP事業は今年で17年目を迎え、その成果は燃費改善のみならず、事故防止、整備コストの軽減、社内環境の改善など多方面にわたっている」と強調。

その上で、「環境対策は最重要課題であり、GEPを中心に新たなCO2削減策として、DX(デジタルトランスフォーメーション)の取り組みを、業界のトップランナーとして実施していく」と述べた。

引き続き、5年連続評価取得事業者などを発表。今年度評価および10年連続評価事業者の代表として、柳沢運輸(三つ星評価)の柳沢博之代表取締役に対し、栗岡局長から「評価証明書」と10年連続評価「最優秀事業者」認定書が授与された。



浅井会長



竹内副会長



5年・10年連続評価に最優秀・優秀「認定書」



栗岡局長



鈴木部長

柳沢社長

された。



栗岡局長から柳沢社長に評価証明書・認定書を授与



鈴木部長から相川社長に認定書を授与

評価事業者

(星別五十音順)

10年連続評価 最優秀 (10) 優秀 (10) 5年連続評価 最優秀 (5) 優秀 (5)

三つ星 ☆☆☆

- アイエムエクスプレス▽相川運送(5)▽浅井▽アサヒエントラ▽イズ(10)▽アライアン▽ス・コーポレーション▽有澤運送(5)▽アルプス運送(10)▽イノウ運送▽伊原運送(10)▽入船物流システム(10)▽ウエルストーンエクスプレス▽エスエイロジテム(10)▽エステイシステム▽SBフレームワークス(5)▽NTSロジ(10)▽大島運送▽大塚運送(10)▽沖倉運送▽奥運送(5)▽加賀運送▽金子運送(10)▽桐生運送(10)▽興真運送(10)▽サクラ剛運送(10)▽佐藤商運送(10)▽三榮商運(10)▽三急運送(10)▽七福運送(10)▽柴又運送▽島村運送▽砂町運送▽セイショウ▽青和運送▽関口運送▽タイト▽流サービス▽多摩運送▽千歳運送▽千代田運送▽都築運送(10)▽東京サービス▽東京商運(10)▽東新運送(5)▽東配(10)▽トラスト・ウィン(10)▽ナガオ(10)▽ナカフジ運送

二つ星 ☆☆☆

- 西町運送(10)▽林運送(10)▽ヒサゴサービス(10)▽藤岩運送▽藤倉運送(10)▽富士興業(10)▽富士宮運送▽ブルーラインエクスプレス▽古川商事運送(10)▽墨東企業運送(10)▽星運送(10)▽堀井運送▽丸一物流▽丸昭運送(10)▽丸和運送(10)▽三鷹運送▽皆木運送▽村松機工運送▽メッドトラスト東京▽森田産業運送▽八千代運送▽柳沢運送(10)▽山武運送(5)▽結城運送▽横川貨物▽横急(5)▽吉田運送(10)▽菱東運送▽ワークオンクリエイト▽渡邊倉庫運送

一つ星 ☆☆☆

- 青葉▽青柳運送▽浅見運送▽倉庫▽アドバンス芙蓉▽アペニンコーポレーション▽天野運送(10)▽あやめ運送▽荒木運送▽稲垣運送(10)▽井門サービス▽磐根▽内堀梱包運送▽栄光▽SY(5)▽エム・エス・カンパニー(5)▽エム・エスサービス(10)▽大蔵(5)▽オートカ(10)▽大谷清運▽大塚組(10)▽大友運送▽大森運送(5)▽尾崎梱包▽カールントサービス▽葛西物流▽カタオカロジックス(5)▽葛飾物流▽金子運送▽金城運送(10)▽亀戸運送(10)▽川口商事▽関東急行運送(10)▽関東商事▽関東ロジステイクス▽北多摩運送▽協同運送▽協同企画▽共立マイラ▽協和コーポレーション▽金方堂運送(5)▽ケイ・エス・ライオン▽京王運送(10)▽ケーズライン▽健和流通(5)▽晃和(10)▽国分▽コダ運送▽寿運送(10)▽坂倉(5)▽櫻商事▽サンウエイ▽サン・エキスプレス▽三協運送▽サスケイ城北広告社▽三港運送(10)▽三進(10)▽ジーエスケイ▽ジェイアル東日本物流▽システムライン▽渋谷運送▽ビス(10)▽志村運送▽自由ヶ丘運送(10)▽昇運送(10)▽昌登物流(10)▽昭和の森エリアサービス▽新寿堂運送▽新聞輸送(10)▽杉田運送▽すずか梱包運送(10)▽鈴木商店(5)▽スピン▽諏訪運送▽成光運送(10)▽大昌運送(10)▽ダイト▽タカセ運輸集配システム▽タカセ運輸倉庫▽宝運送(10)▽滝島運送▽田口運送▽竹内運送(10)▽竹鼻運送(10)▽田中陸運(10)▽多摩運送(5)▽田丸運送▽筑波運送建設▽東亜物流▽東栄運送(10)▽東貨流通▽東京共同ロジテム(10)▽東京運送▽東京ユニオン▽物流▽東京ロジステック▽小林徳市運送(10)▽東紅流通センター▽東昌運送▽東邦運送▽東洋運送▽トヨーエクスプレス▽長井運送(10)▽中彦運送▽成田梱包▽ニッコイ▽日産物流▽日伸運送(5)▽日盛運送(10)▽日通東京運送▽日本運送▽ニューライン東京▽野辺運送▽柏栄産業▽八大▽ハヤシ配送サービス(10)▽彦新(10)▽日の丸商運▽平野運送▽フジサービス(5)▽藤島運送▽ふそう運送▽府中自動車▽プライム物流(10)▽辨天おがわ運輸(10)▽芳和輸送▽ホクシン運送▽町田運送▽松下運送▽松雄運送(10)▽真見運送▽丸伊運送▽丸栄運送(5)▽丸加運送店▽丸勝運送(10)▽丸喜運送(10)▽丸正運送(10)▽丸武運送(5)▽丸中▽丸橋運送店(5)▽丸福運送▽三葉運輸(10)▽三星・運送▽三村運送(10)▽都流通商會▽宮本運送(10)▽武蔵通商▽武蔵野運送▽村山運送(10)▽明和運輸(10)▽本島運送▽八武崎運送(10)▽用賀運送(10)▽吉澤運輸▽ローランナー▽ロジスペック(10)▽緋田運送▽アシストライ(10)▽石山運送(10)▽石和▽上野運輸(10)▽海野運送(5)▽栄晃産業▽エイチライ(10)▽エスケイ運輸▽大倉企業▽大澤組(10)▽小作物産▽開星運送▽金原運送店(10)▽川西運輸▽キャスコ▽ジャパン▽キャリアート(5)▽共立ラインサービス(10)▽清澄運送▽京浜運送(10)▽東北倉庫▽江商運送(10)▽幸徳運送▽興農▽弥栄運送▽柳川運送(5)▽横山運送(10)

東ト協

～正副会長が今後の方針表明

浅井会長体制が3期目

夏季特集



東京都トラック協会では、7月5日に開催した令和4年度第2回理事会で、4・5年度執行役員を選出し、3期目の浅井隆会長体制がスタートした。副会長には水野功氏をはじめ7氏を再任するとともに、松原伸行・鈴木隆志・大高一義の3氏を新任した。これに伴い、浅井会長をはじめ各副会長が同日の理事会で就任の所信表明を行い、担当と今後の取り組み方針を説明した。引き続き、協会運営の基軸に掲げる「会員重視の協会」「会員のための協会」の確立に向けて、会員サポート施策をさらに拡充し、現下の燃料価格高騰や適正な運賃・料金収受などの課題克服に取り組む方針だ(正副会長の所信は要約)。



会長 浅井隆

出し、燃料費負担の軽減に資する補助制度の創設などを要請しました。今期で就任3期目を迎えますが、「会員重視の協会」「会員のための協会」を確立するため、エッセンシャルワーカ―である会員の皆様と、協会の円滑な運営を支える支部と、協会の舵取りを担う本部が三位一体となって、感染予防・拡大防止とトラック輸送の安全・安心の確保を軸に、直面する課題克服に努める方針です。また、会員のデジタルトランスフォーメーション(DX)導入やSDGs(持続可能な開発目標)への取り組みなども支援する考えです。特に、経営の安定化と持続可能なトラック輸送の実現につながる「標準的な運賃」については、会員事業者による届け出と積極的な活用を促進、荷主へのさらなる周知を図り、適正な運賃・料金が収受できる環境を整備することにも、高騰の軽減を駆逐するための燃料サーチャージ制の導入も支援していく方針です。あわせて、自動車運送業務に対する時間外労働の罰則付き上限規制への対応にも早急に取り組む考えです。これら課題克服に努め、会員の皆様と共に進んでいきたいと思っておりますので、ご協力をお願いします。

この2年間、新型コロナウイルスの感染拡大により、トラック運送業界も厳しい経営環境に直面し、東ト協では金融支援に関する情報提供や独自の利子補給などを行い、会員サポートの充実にも努めました。また、コロナ禍の中で協会活動を維持できるように、デジタル環境の整備を進めるとともに、トラックドライバーへのワクチン優先接種にも取り組まれました。加えて、原油価格が高騰し、コロナ禍で苦境にあるトラック運送事業者の経営をさらに圧迫し、事業存続が危ぶまれる事態となったことから、今年4月に「燃料価格高騰対策本部」を設置し、対策の一環として、東京都の小池百合子知事に対し、東ト協をはじめ自動車輸送3団体連名による要望書を提出いたしました。

さらに会員サポート施策拡充



副会長 内宮昌利

引き続き担当する経営教育委員会の所管は、経営革新など中小企業対策に関すること、業界の情報化や教育研修、経営後継者の育成など人材養成に関すること、輸送相談や苦情処理に関することです。会員事業者の経営課題を把握した上で課題解決の一助となり、経営環境改善などに寄与できるよう施策を進める必要があると考えています。具体的には、「東ト協経営分析」調査を引き続き実施し、会員事業者の経営状況の把握に努めるとともに、東ト協ホームページに分析結果を掲載し、経営改善のための情報提供を行ってまいります。また全日本トラック協会と協力し、人材確保やIT活用などをテーマとした各種研修・セミナーを開催し、情報提供に努める方針です。新型コロナウイルス感染症の影響

副会長 森本勝也



副会長 森本勝也

引き続き担当する運輸安全委員会の使命は安全安心の確保が第一です。我々トラック運送業界にとって交通安全、事故防止は最優先かつ永遠の課題です。特に飲酒運転は事業用自動車の運転以前の問題として、決して許されることではありません。しかし、全国的に飲酒運転事故が後を絶たず、残念ながら、事業用トラックで飲酒運転事故が散見される状況です。このため、当委員会ではアルコールインテック装置の導入助成を開始したほか、関東運輸局と連携し、監査結果や自動車事故報告書から学ぶ飲酒運転防止対策を取りまとめることにも、アルコールの正しい知識習得のためのDVDを活用し、運転者講習会上映・啓発活動により、飲酒運転をゼロにしたいと考えています。あわせて、トラック事故の約半数を占める追突事故防止が喫緊の課題であり、日常業務中のヒヤリハットや事故のドキュメンタリー動画を収集して教育用動画を作成することにしています。また、「トラック事故速報」などにより、同種事故の再発防止を図ると



副会長 水野功

トラック運送業界を取り巻く情勢が厳しさを増し、運輸事業振興助成交付金も減少傾向にある中で、協会がこの先も会員に必要な組織であり続けるためには、従来の事業内容の見直しを図るとともに、会員のニーズに見合ったタイムリーな事業展開を求められています。そのためには協会をスリム化し、迅速な意思決定ができる機動的な組織体制を構築していく必要があります。また、各支部の会員数や事務局体制、財政状況などには大きな格差が生じている状況にあることから、会



副会長 原玲子

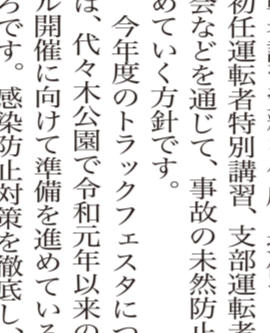
引き続き「女性活躍推進」を担当しますが、「承知の通り、トラック運送業界では依然として女性の経営者、管理者、そしてドライバーへの就業、活躍が極めて少ない状況に、女性が働きやすい業界にしたいと考えています。私たちが女性の視点から、さまざまな意見交換や提言を行い、社会としてトラック運送業界において、女性が活躍できるように検討していくことが大事ではないかと思っています。このため、東ト協女性部がその先駆者となり、女性の活躍推進に向けて発足した全日本トラック協会女性部会



副会長 竹内政司

引続き「女性活躍推進」を担当しますが、「承知の通り、トラック運送業界では依然として女性の経営者、管理者、そしてドライバーへの就業、活躍が極めて少ない状況に、女性が働きやすい業界にしたいと考えています。私たちが女性の視点から、さまざまな意見交換や提言を行い、社会としてトラック運送業界において、女性が活躍できるように検討していくことが大事ではないかと思っています。このため、東ト協女性部がその先駆者となり、女性の活躍推進に向けて発足した全日本トラック協会女性部会

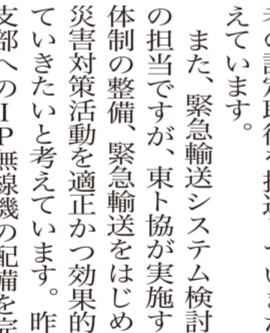
副会長 原島藤壽



副会長 原島藤壽

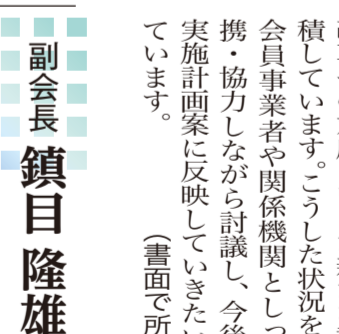
担当の物流政策委員会では引き続き、駐車問題対策、労働力確保対策、適正な運賃・料金の収受対策を3本柱に活動を進める方針です。特に駐車問題は当委員会の最優先事項と考えています。このため、警視庁に対して、駐車・荷捌きスペースの拡充を要望し、令和2年度に東京都内52か所に設置された2年度に49か所、さらに3年度に7か所増設されました。しかし、1台しか止められないなど使い勝手が悪く、状況が改善されません。そこで、引き続き、設置場所や駐車枠を増やすなど拡充に向けた要望を行っているところです。労働力確保対策に関しては、直近の対応が重要な課題として、昨年は外国人技能実習生に関する勉強会を行い、全日本トラック協会にその確保・活用を要望しました。また、特にドライバーの確保が急務の課題であることから、引き続き大型・中型・準中型の運転免許を取得する際の教育費用助成を行い、優良な労働力の確保・育成を図っていく方針です。さらに、適正な運賃・料金の収受対策ですが、全国の「標準的な運賃」届

副会長 松原伸行



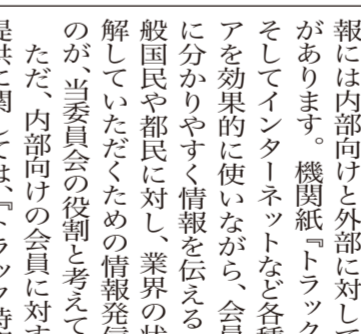
副会長 松原伸行

まず担当する適正化事業指導委員会に、巡回指導や街頭パトロールを計画的かつ効果的に実施すること、指導の必要性が高い事業者等重点を置いて適切に実施していく方針です。昨年は新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う緊急事態宣言などで巡回指導を見合わせ期間がありましたが、その解除に伴い6月から再開しました。引き続き、感染状況などを勘案し、適切に実施していく方針です。



副会長 鎮目隆雄

改革への対応といった新たな課題が山積しています。こうした状況を踏まえ、会員事業者や関係機関としっかりと連携・協力しながら討議し、今後の事業実施計画案に反映していきたいと考えています。(書面での所信表明)



副会長 浅井隆

削減に取り組んでいきたいと考えています。日本では「2050年カーボンニュートラル」を宣言し、東京都でも2050年までの「ゼロエミッション東京」の実現を目指して、2030年までにCO2排出量を50%削減するカーボンハーフに向けた取り組みを進めています。こうした環境対策は、都民をはじめ、東主も重視している重要な課題です。東ト協ではCNG(天然ガス)やハイブリッド車などの環境性能優良トラック、エコドライブ機能付きデジタルタコグラフやドライブレコーダー機器、リトルレッドタイヤなどに助成し、導入促進を図っていきます。あわせて、GPEP事業は継続的なエコドライブ活動により、地球温暖化対策への貢献ももちろん、燃料価格高騰に対応する方策の一つともなることから、積極的に取

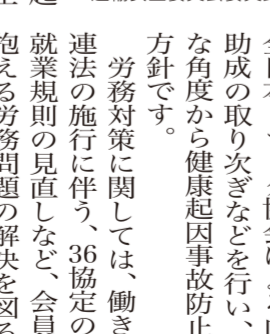
副会長 鈴木隆志



副会長 鈴木隆志

まず税制金融委員会については、日程などの調整をした上で要望を行う見込みです。また11月頃に自由民主党東京都支部連合会の国会議員に対し、国家予算削減制正などの要望を行い、その後、都知事への要望を行う予定です。要項事項に関しては早期に委員会を開催し、各委員からご意見をお聞きしたいと思っております。主として、支援の拡充や働き方改革、労働力不足への支援「標準的な運賃」の浸透や入札への活用、金融支援の返済猶予や無利子での融資枠拡充などです。さらに、運輸事業振興助成交付金が構造的に減少傾向にあることから、環境への寄与度なども反映したものであるよう、制度を補完する支援などをお願いしたいと考えています。

副会長 大高一義



副会長 大高一義

担当する労務厚生委員会では健康起因事故防止対策、労務対策、福利厚生定期的な通信訓練を行っています。備蓄倉庫運用訓練についても感染状況を監視しながら実施しています。防炎訓練への参加も検討しています。このほか、カードロッカー・駐車場委員会の担当ですが、供用開始から30年ほど経過し老朽化が進んでいることから、今後の運用方法や修繕計画などを検討していく方針です。

「三位一体」で業界課題克服へ

異常による重大事故を防止するため、脳MRI健診助成事業を継続実施します。このほか、SAS(睡眠時無呼吸症候群)スクリーニング検査の助成、全日本トラック協会による血圧計導入助成の取り次ぎなどを行い、さまざまな角度から健康起因事故防止に努める方針です。労務対策に関しては、働き方改革関連法の施行に伴う、36協定の書き方や就業規則の見直しなど、会員事業者が抱える労務問題の解決を図るため、社会保険労務士と契約し、引き続き、個別に相談できる体制を整え対応する方針です。また、労務管理体制の充実・強化を図るため、労務担当者を対象とした講習会を開催します。福利厚生対策としては、会員事業者の従業員や家族が健康上の問題などを個別に相談できる「年中無休24時間電話健康相談」を実施していますが、「健康情報に関するウェブページ」からの利用も可能であり、活用していただきたいと思っております。

東ト協の主な助成・融資一覧

各助成・融資を受けるには一定の条件があります

東京都トラック協会では、車両・機器の購入やドライバーの免許取得への補助をはじめ、経営支援として資金の融資斡旋や利子補給など、会員事業者を多方面からサポートしており、各支援策の活用を呼びかけています。なお、政府・自治体の要請により、助成金額や期間を変更する場合があります。

詳細は、東ト協ホームページ「会員の皆様へ」内の「助成金について」をご確認ください。

内容	助成金額	備考
環境性能優良トラック導入補助事業		
CNG車両(新規購入またはリース)	小型1台当たり 213,000円	1事業者30台まで
	中型1台当たり 802,000円	
	大型1台当たり 1,500,000円	
CNG車両(使用過程改造車)	小型・中型1台当たり 150,000円	
ハイブリッド車両 (新規購入またはリース)	小型1台当たり 97,000円	※東京都のハイブリッド導入補助金では、使用台数200台未満の事業者の補助金を上乗せしている
	中型1台当たり 335,000円	
	大型1台当たり 300,000円	
電気トラック(新規購入またはリース)	1台当たり300,000円	車両総重量2.5トン超

内容	助成金額	備考
運転免許取得割引紹介	10%割引または 10,000円割引 (教習所により異なる)	東ト協の特約教習所 (都内2か所を紹介)
健康診断助成(定期健康診断)	1人当たり1,000円	東ト協届出車両数まで (上限30人)
睡眠時無呼吸症候群(SAS)スクリーニング検査助成事業	1人当たり4,000円	1事業者30人まで
血圧計導入促進助成事業	取得価格の2分の1 (上限50,000円)	中小企業に限る
脳MRI健診助成事業 (45歳以上かつ過去2年に助成を受けてないドライバーに限る)	1人当たり10,000円	東ト協届出車両数まで (上限5人) 中小企業に限る
「働きやすい職場認証制度」取得促進助成事業	初回審査・登録料 50,000円 都内に複数の事業所を有する場合、1事業所当たり5,000円加算	上限は、本社事業所を含め11事業所まで (上限100,000円)

問い合わせ先：業務部交通・環境 G ☎03-3359-6257

省エネ対策用機器等導入補助事業		
エコドライブ管理システム(EMS)用車載器	1台当たり10,000円	EMSとDRを合わせて 1事業者15台まで
ドライブレコーダー(DR)用車載器 (標準型・運行管理連携型)	1台当たり10,000円	
アイドリングストップ支援機器 (蓄熱マット等)	購入金額の2分の1 (上限15,000円)	買い取りのみ 1事業者
アイドリングストップ支援機器 (エアヒーター・車載バッテリー式冷房装置)	購入金額の2分の1 (上限60,000円)	買い取り またはリース 5台まで
環境タイヤ(リトレッドタイヤ)	購入金額の2分の1 (上限50,000円)	1事業者1申請のみ

問い合わせ先：業務部交通・環境 G「環境対策窓口」 ☎03-3359-3617

経営診断受診促進事業		
中小企業診断士等による経営診断 (ステップ1)	診断費用の2分の1 (80,000円) ※Gマーク取得事業者は 100,000円	
中小企業診断士等による経営改善 相談(ステップ2)	20,000円 ※Gマーク取得事業者は 30,000円	

インターンシップ導入促進支援事業		
受入れ期間3日間	90,000円	1事業者1回のみ 受入れ期間は同一学生に 対する受入れ期間とする
受入れ期間4日間	110,000円	
受入れ期間5日間以上	130,000円	助成額は受入れ人数に かかわらず左記の通り

自家用燃料供給施設整備支援事業 ※8月1日から申請受付開始		
新設	1,000,000円	過去に同事業による 助成の交付を 受けていないこと
増設	300,000円	

問い合わせ先：総務部広報・情報 G ☎03-3359-4134

安全装置等導入促進助成事業		
後方視野確認支援装置 (バックアイカメラ)	取得価格の2分の1 (上限20,000円)	東ト協届出車両数まで (上限30台)
側方視野確認支援装置 (サイドビューカメラ)	(両装置一体型は) 上限40,000円	
呼気吹込み式 アルコールインターロック装置	取得価格の2分の1 (上限20,000円) 東ト協 独自 1台当たり 40,000円※	※アルコールインター ロック装置の東ト協独自 助成は届出車両数(上 限5台)まで
IT機器を活用した遠隔地で行う点呼 に使用する携帯型アルコール検知器	取得価格の2分の1 (上限20,000円)	

点呼支援機器等導入促進助成事業	1台当たり100,000円	1事業者1台まで 中小企業に限る
運転者適性診断受診助成	1人当たり2,000円	初任・適齢診断 から選択
運転記録証明書交付料助成・ セーフティドライブ・コンテスト参加 支援助成	1人当たり670円	東ト協届出車両数まで (上限30人)

ドライバー等安全教育訓練促進助成事業		
一般研修	1人当たり10,000円	特定・指定研修施設 での研修を受講 1事業者10人まで
特別研修	受講料の7割 (Gマーク認定事業所 は全額補助)	

問い合わせ先：業務部交通・環境 G ☎03-3359-3618

中小企業大学校講座受講促進 助成制度	対象の講座受講料の 3分の2	中小企業に限る
-----------------------	-------------------	---------

問い合わせ先：業務部教育研修・輸送 G ☎03-3359-4137

信用保証協会の保証料に対する助成	必要保証料の2分の1	セーフティネット保証 上限200,000円 激甚災害関連保証 上限400,000円
------------------	------------	--

地方近代化基金融資		
ポスト新長期等規制適合車両 購入資金	利子補給率 0.3%	
施設整備資金等	利子補給率 0.3%	

中央近代化基金融資		
補完融資	利子補給率 0.3%	大規模プロジェクト (物流施設整備)資金等
燃料費対策特別融資	利子補給率 0.3%	ポスト新長期等規制 適合車両購入資金等

問い合わせ先：財務部交付金会計 G ☎03-3359-4136

準中型免許取得助成事業		
新規取得	1人当たり40,000円	1事業者 200,000円まで
5トン限定解除	1人当たり25,000円	

女性ドライバー免許取得助成事業		
大型(新規取得)	取得価格の3分の2 (上限267,000円)	1事業者2人まで 中小企業に限る
中型(新規取得・限定解除)	取得価格の3分の2 (上限180,000円)	
準中型(新規取得・限定解除)	取得価格の3分の2 (上限267,000円)	

男性ドライバー免許取得助成事業		
大型・中型・準中型(新規取得)	上限50,000円	1事業者2人まで 中小企業に限る
中型・準中型(限定解除)	上限30,000円	

問い合わせ先：業務部交通・環境 G ☎03-3359-6257

グリーン・エコプロジェクト(GEP) 参加事業者への補助事業

グリーン・エコプロジェクト(GEP) 参加費用補助		
エコドライブコンサル事業	全額補助 1台当たり15,000円 [概算]	原則、全車両補助

グリーン・エコプロジェクト(GEP) インセンティブ補助事業		
ホームページ新規作成補助	60,000円	新規作成時のみ
グリーン経営認証取得促進補助	30,000円	新規・更新認証登録時
環境性能優良車 導入促進補助	小 型	1台当たり30,000円
	中 型	1台当たり60,000円
	大 型	1台当たり100,000円
		1事業者5台 もしくは 300,000円まで

問い合わせ先：グリーン・エコプロジェクト事務局 ☎03-3359-6670

東ト協
契 約

保養所・レジャー施設

ご利用に際しては
感染症対策の徹底を!!

東京都トラック協会は福利厚生対策事業の一環として、各種の保養所、レジャー施設と契約しており、会員事業所の従業員とその家族が優待料金で利用できます。利用の申し込みはそれぞれの窓口へ。東ト協ホームページでも確認できます。なお、各施設利用時には、新型コロナウイルス感染症対策の徹底をお願いいたします。

	施設	連絡先	利用方法
宿 泊 施 設	あじろ (保養所) 静岡県熱海市下多賀25-1 (JR伊東線・網代駅から徒歩8分)	東京トラック事業健康保険組合 ☎03-3264-2364	「総務課」(☎03-3264-2364)へ電話予約。 受付は利用希望日の2か月前の同日から
	トーカ熱海 (保養所) 静岡県熱海市春日町14-9 (JR東海道線・新幹線・熱海駅から徒歩5分)	東京貨物運送健康保険組合 ☎03-3359-8162	「健康管理課」(☎03-3359-8162)へ電話予約。 受付は利用日の2か月前の月の10日午前10時から
	ニュー・グリーンピア津南 新潟県中魚沼郡津南町秋成12300 (上越新幹線・越後湯沢駅から宿泊者専用送迎バスで約50分)	グリーンピアセンター ☎049-277-4611	「グリーンピアセンター」(☎049-277-4611)へ電話予約、電話健康相談カードを提示(コピー可)
	グリーンピア大沼 北海道茅部郡森町赤井川229 (JR函館本線・大沼公園駅から送迎バスで約15分)	グリーンピアセンター ☎049-277-4611	「グリーンピアセンター」(☎049-277-4611)または「同ホテル」(☎01374-5-2277)へ電話予約、電話健康相談カードを提示(コピー可)
	リゾートホテル マホロバ・マインズ三浦 神奈川県三浦市南下浦町上宮田3231 (京浜急行・三浦海岸駅から送迎バスで約5分)	法人予約センター ☎046-889-8911	「法人予約センター」(☎046-889-8911)へ電話予約 東ト協会員であることを伝える
	東急ホテルズ [北海道から宮古島まで全国49か所]	※電話での問い合わせ、予約は受け付けていない。 法人契約サイトへ	「東急ホテルズ予約センターの法人契約サイト」 (https://www.tokyuhotels.co.jp/biz) 法人会員番号:301503447 パスワード:301503447
	スパ&リゾート九十九里 太陽の里 千葉県長生郡長生村一松3445 (JR外房線・茂原駅から送迎バスで約20分)	スパ&リゾート九十九里 太陽の里 ☎0475-32-5550	「スパ&リゾート九十九里 太陽の里」(☎0475-32-5550)へ電話予約、電話健康相談カードを提示(コピー可)
	ホテル月美(太陽の里) 千葉県銚子市犬吠崎10292-1 (銚子電鉄・犬吠崎駅から徒歩約5分、JR総武本線・銚子駅からタクシーで約20分)	一望の湯(日帰り温泉) ☎0479-25-6000 別邸 海と森 ☎0479-21-6300	「別邸 海と森」(☎0479-21-6300)へ電話予約、電話健康相談カード原本を提示
レ ジ ャ ー 施 設	サンリオピューロランド 東京都多摩市落合1-31 (京王、小田急、多摩モノレール各線・多摩センター駅から徒歩5分)	サンリオピューロランド ゲストセンター ☎042-339-1111	サンリオピューロランドのホームページ(HP)右下の「法人・学校のお客様」へアクセス、パスポート割引券をプリンターで印刷し窓口で提示 パスワード:KITTY750
	富士急ハイランド(テーマパーク) ハイランドリゾート 山梨県富士吉田市新西原5-6-1 (富士急行線・富士急ハイランド駅そば)	FUJIYAMA倶楽部 事務局 ☎0120-364-229	FUJIYAMA倶楽部HPへアクセスし、割引券をプリンターで印刷し窓口で提示 (http://www.fujiyu-concierge.com/club/) ユーザーID:truck パスワード:2295
	天然温泉 花鳥風月 埼玉県日高市下大谷沢546 (JR川越線・笠幡駅からバスで約5分、西武新宿線・狭山市駅からバスで17分)	天然温泉 花鳥風月 ☎042-919-2626	健康相談カードを提示 東ト協HPで優待証をプリントアウトし提示
	大江戸温泉物語 浦安万華郷 千葉県浦安市日の出7-3-12 (JR京葉線・新浦安駅から送迎バスで約10分)	大江戸温泉物語 浦安万華郷 ☎047-304-4126	
	大江戸温泉物語 君津の森 千葉県君津市法木384-119 (JR内房線・君津駅からタクシーで約30分)	大江戸温泉物語 君津の森 ☎0439-70-1226	
	大江戸温泉物語 仙台コロナの湯 宮城県仙台市宮城野区福室字田中前一番53-1 (JR仙石線・陸前高砂駅、東西線・荒井駅からタクシーで約10分)	大江戸温泉物語 仙台コロナの湯 ☎022-786-1426	
	大江戸温泉物語 あいづ 福島県会津若松市神指町北四合字東神指77-1 (JR磐越西線・会津若松駅からタクシーで約15分)	大江戸温泉物語 あいづ ☎0242-22-0600	
	明治座 中央区日本橋浜町2-31-1	今後、トラック時報に同封される対象公演の案内チラシを参照	



あじろ



トーカ熱海



ニュー・グリーンピア津南



グリーンピア大沼



リゾートホテル マホロバ・マインズ三浦



東急ホテルズ



スパ&リゾート九十九里 太陽の里



ホテル月美 太陽の里

東ト協 「電話健康相談カード」

東ト協では「電話健康相談窓口」の案内および契約保養所・レジャー施設の一覧を紹介したカードを作成し、各支部を通じて配布しています。保養所・レジャー施設の利用に当たり、契約会員証の代わりに窓口で提示することにより、優待料金で利用できます。



申し込みは、各保養所および各レジャー施設へ

【問い合わせ先】
東ト協業務部交通・環境グループ
☎03-3359-6257

東ト協 フェスタ 2022 3年ぶりで リアル開催

東京都トラック協会は9月17・18日、渋谷区の代々木公園(野外ステージ・イベント広場)で、「トラックフェスタ TOKYO 2022」親子で体験安全と環境とウィズコロナからアフターコロナに向けて」を開催する予定(本号に開催案内チラシと協賛のお願い文書を同封)。



今年度のフェスタは、新

9月17・18日開催へ

現在、具体的な開催準備を進めている。あわせて、各支部に対して開催周知への協力を要請。

新型コロナウイルス感染症の影響により、3年ぶりのリアル開催を予定。ただし、最近、再び感染症が拡大しているため、8月中旬に開催の可否を判断する。

フェスタは、物流の重要性に対する理解促進を図るとともに、子供たちには安全や環境保全への意識を高めてもらうことを目的に実施する。

計画では、感染防止対策を十分に講じた上で、9月17日のプレオープンに続き、翌18日にグランドオープン。同日はまず野外ステージでオープニングセレモニーを開催し、引き続きステージイベントを実施。イベント広場では大型トラックの車両展示や各種の体験型イベントを展開する。

フェスタ実行プロジェクトと同ワーキンググループ(WG)では現在、具体的な開催準備を進めている。あわせて、各支部に対して開催周知への協力を要請。

による情報拡散などを求めている。また、会員事業者に対し、開催趣旨への理解・賛同と支援・協力を呼びかけている。

作品募集中



東ト協は、令和4年度「10/9トラックの日」児童絵画作品コンテストの応募作品を募集している(本号に募集案内チラシを同封)。

同コンテストは、トラック運送業が都民の生活と経済のライフラインの役割を果たすとともに、交通事故の防止や地球環境の保全に努めていることを、広く社会に理解してもらう

「安全なトラック」「環境にやさしいトラック」「働くトラック」「未来のトラック」

募集期間は9月9日まで(必着)

応募資格は都内小学校に在籍または都内に居住する小学生(※会員事業所・従業員の子どものからの応募も歓迎)

詳細は、東ト協ホームページや本号同封の募集案内チラシを参照。



6月28日、東武ホテルレバント東京
瀧澤部会長を再任
厳しい局面打開へ

令和3年度事業報告・収支決算と4年度事業計画・収支予算などについて、審議・承認した。

4年度事業計画では、

クイントビル7F、クオリアート内
▽問い合わせ先 東ト協 協賛部広報情報G ☎03-3359-4134、またはコンテスト事務局 ☎03-6853-0050

出版印刷製本製専門部会

出版物流送の存続が危惧される厳しい局面を打開するため、荷主との問題意識の共有化や意見交換などを通じ、様々な課題解決に取り組む、「出版物物流を止めてはならない」という強い使命感のもと、今後のあり方を検討していく方針。

また、荷主団体との懇談会を開催するとともに、荷主団体が主催する会合などへ積極的に参加し、現況の認識に努め、改善に向け提言を行う。

トレーラ研修会

安全使用や法改正

9月8・9日、全日本トラック協会と共催により、令和4年度「トレーラの安全使用や法改正」を開催する。受講費用は無料。

2日間で2回開催するもので、時間は各日も午後1時30分～4時10分

東ト協は9月8・9日、全日本トラック協会と共催により、令和4年度「トレーラの安全使用や法改正」を開催する。受講対象は、トレーラを所有する会員事業者の

9月8・9日開催

東ト協は9月8・9日、全日本トラック協会と共催により、令和4年度「トレーラの安全使用や法改正」を開催する。

東ト協は9月8・9日、全日本トラック協会と共催により、令和4年度「トレーラの安全使用や法改正」を開催する。

東ト協は9月8・9日、全日本トラック協会と共催により、令和4年度「トレーラの安全使用や法改正」を開催する。

●無理な追い抜き・追い越しは事故発生の元となるため、絶対に行わないこと。また、周囲の安全確認を確実にし、安全な速度と方法で、ゆとりをもって運転すること。

日時	7月9日(土) 5時40分頃発生(晴天)
場所	江東区内(東京湾環状線)
当事者	自動二輪車(男性50代死亡)×事業用大型貨物車(男性40代)
状況	江東区有明 至 新木場 至 台場
概要	事業用大型貨物車が東京湾環状線を新木場方面から台場方面に向けて第1通行帯を進行中、後方から第2通行帯を進行してきた自動二輪車が第1通行帯に進路変更をした後、事業用大型貨物車の左側から追い抜きをしようとした際に縁石に接触して転倒し、事業用大型貨物車と衝突したものの。

●夜間や薄暮の時間帯は視認性が悪くなるため、道路状況によりハイビームを活用するなどして安全確保を図ること。また、交差点内を進行する際は信号状況に関わらず、歩行者がとびだしてくる「かもしれない」運転を徹底し、事故の未然防止に努めること。

日時	7月13日(水) 19時07分頃発生(曇天)
場所	大田区内(産業道路)
当事者	歩行者(女性20代死亡)×事業用大型貨物車(男性50代)
状況	至 大森 大田区森中 至 大師
概要	事業用大型貨物車が産業道路を大師方面から大森方面へ青信号で直進中、前方の横断歩道を赤信号で右方から左方へ横断してきた歩行者と衝突したものの。

トラック事故速報 死亡事故

分、会場は東ト協会館7階大会議室。定員は各日とも60人(1事業者2人まで)。受講申し込みは8月30日まで(定員になり次第締め切り)。東ト協ホームページ(H P)「WEB受講申込フォーム」で申し込む。受講対象は、トレーラを所有する会員事業者の

トラックドライバーのための危険予知トレーニング

関交協 オリジナル 冊子

トラックドライバーのための危険予知トレーニング

関交協では、運送事業者の皆様とともに交通事故削減を課題とし様々な事故防止支援を行っております。

当組合発生の事故事例の類似交通場面を画像で例示し、分析&解説した冊子を作成いたしました。

国土交通省 事業用自動車総合安全プラン2025の施策でも挙げられた、取り組むべき課題「危険予知トレーニング用視聴覚教材による事故防止活動の推進」に則した指導・教育に本冊子をご活用ください。

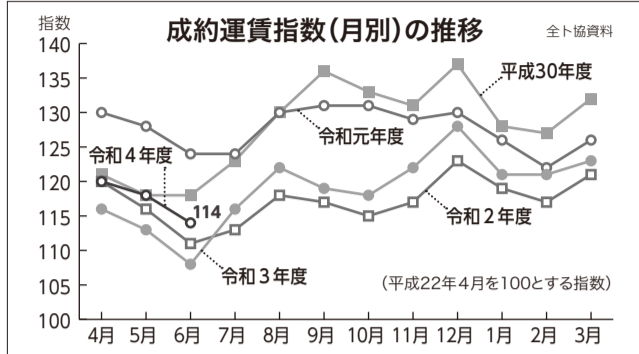
ご希望の方は、関交協・安全推進部まで
TEL : 03-5337-1754
MAIL : ansui@kankokyo.or.jp

関交協 安全推進部

WebKIT 成約運賃指数

持ち直しも足踏み状態に 求車需要は大幅増が続く

全日本トラック協会と日本貨物運送協会の公表している、求車情報ネットワークWebKITの成約運賃指数(平成22年4月を100とする指数)によると、新型コロナウイルス感染症に伴う影響により、低水準にあった成約運賃指数は持ち直し傾向にあるものの、今年4月以降、コロナ前の水準を10割下回って推移し、ここへきて足踏み状態にある。



成約運賃指数の推移は折れ線グラフの通り。令和元年9月以降、前年同月を下回って推移。初めて「緊急事態宣言」が出された2年4月以降は、おおむね前年同月を10割以上も下回る低い水準となった。ようやく前年同月を上回るようになったのは3年7月以降で、12月の指数は128と元年同月(130)に近い水準まで戻した。今年2、3月の指数も日本でも新型コロナウイルス感染症の感染が落ち着いた直後の減少と落ち込み、2年前の同時期に近い水準となった。ただ、その後、3年2、3月は小幅ながら前年同月を上回り、4月以降、大幅な増加に転じた。さらに、昨年11、12月は新型コロナウイルス感染症前の元年同月を上回る件数となり、今年はおおむね元年の8割以上の水準に回復しており、6月は約9割まで戻している。こうした求車需要の回復傾向に伴い、今後、成約運賃指数も足踏み状態を脱し、回復傾向を辿ることが期待される。

NX総合研究所の今年度「貨物輸送見通し」(7月改訂)によると、営業用自動車の輸送量は、上期においては前年同期をやや下回るが、下期は3.3%増と予測している。



評価項目・配点見直しへ



全日本トラック協会(全国貨物自動車運送適正化事業実施機関)は、令和5年度の安全性評価事業(Gマーク制度)の申請評価の取り扱いについて、一部見直しを検討している。これに伴い、全ト協はこのほど、来年度の申請事業所向け事前周知として、現時点で検討している見直し案を公表した。また、評価項目III「安全性に対する取組みの積極性」については、配点を21点から20点に変更する。評価項目I「安全性に対する法令の遵守」に対する法令の遵守状況(配点40点・基準点数32点)について、小項目の配点を一部変更。運転日報の作成・保存は3点から1点に、「特定運転者に対する特別指導」は1点から2点、「健康診断の実施及び記録・保存」は1点から3点に、「運輸安全管理」は3点から2点に変更する方針。なお、運輸安全管理マネジメントに関しては、申請書類から巡回指導結果による評価に

安全性の自認項目 4グループに分類

安全性の自認項目を4グループに分類する。①「法定基準以上の取組」②「法定基準以上の取組」③「法定基準以上の取組」④「その他」(6項目のうち最大3項目選択)とする。

申請2月20日まで 引越優良認定

全日本トラック協会は、7月20日から、令和4年度「引越事業者優良認定制度」(引越安心マーク制度)の新規・更新申請の受付期間を8月2日(当日消印有効)まで、

9月27日に追加 運営一般講習

自動車事故対策機構(NASVA)東京支所は、令和4年度(前期)の運営管理者等一般講習を追加開催する。追加開催は9月27日(前10時15分)午後5時、会場はオリンピックセンター・センター棟(渋谷区代々木神園町3-1)の動画視聴形式で行う。なお、受講申し込みはインターネットと郵送による予約受付を行っている。詳細は、NASVAホームページを参照。

▽問い合わせ先 NASVA東京支所 指導講習担当(☎03・3621・9941)

違反別 営業用トラック関与の交通事故

Table with columns for violation types (e.g., safety non-compliance, failure to yield, etc.) and accident counts for various vehicle types (large trucks, medium trucks, etc.) for the period of June 2022 to June 2023.



令和4年6月末現在の都内全域の交通事故発生件数(本年累計)は14,599件で、前年同期比1,545件増加し、死者57人は前年同期と同数となった。営業用貨物車の関与事故(「違反別」表の下段「注」参照)発生件数(本年累計)は1,281件で、前年同期比

78件増加し、死者5人で前年同期比1件増加となった。事故類型別では、右左折時の車両相互事故が160件で、前年同期比13件減少し、死者数は1人だった。違反別では、前方不注意による関与事故件数が166件で、前年同期比38件増加となっている。

注: 営業用貨物車の関与事故件数とは、第1または第2当事者のどちらか一方が営業用貨物車であった事故の件数をいう。ただし、第1および第2当事者がともに営業用貨物車であった事故は件数を1件とする。 ※表中の(前年比)は、関与事故件数のもの。

●中小企業庁、「パートナリシップ構築宣言」を行った企業が1万社を超えたと発表。同宣言は各企業が「発注者」の立場で自社の取引方針として、共存共栄関係や下請て、共付共栄関係や下請代金支払遅延等防止法に基づく「振興基準」の遵守などに重点的に取り組むことを宣言するもの(22日)

●東京都、「原油価格高騰等に伴う経営基盤安定化緊急対策事業」の第1回申請受付を開始する。中小企業のエネルギーコスト削減に向けた取り組みを支援するため、省エネ化に資する設備の導入経費などを助成する(17日)

●政府、「経済財政運営と改革の基本方針2022」(骨太の方針)新しい資本主義へ課題解決を成長のエンジンに変え、持続可能な経済を実現することを閣議決定する(7日)

●中企庁、3月に実施した「価格交渉促進月間」のフォローアップ調査結果を公表。トラック運送業では価格交渉の「話し合いに応じてもらえた」との回答が最も多いものの、その転嫁状況は「0割」と「マイナス」を合わせて約半数を占め、業種別では最下位と厳しい状況にあることが判明する(22日)

●東ト協、令和4年度通常総会を開催し、任期満了に伴う役員改選を行い、4・5年度理事・監事を選任する。また、効率的な組織・運営体制の構築に向けた取り組みの一環として、常任理事(会)制度廃止に伴う定款の一部改正(特別決議)を行う(23日)

●国土交通省、令和4年度第1回運行管理高度化検討会を開催し、4月に「遠隔点呼制度」の運用を開始して以降、初の実施事業者(7)9月開始予定)として23社の申請を承認する。このうち、トラック運送事業者として13社が実施を認められる(29日)

●東京都、令和4年度「貨物輸送評価制度」の評価取得事業者390事業者を公表。東ト協会員事業者では334社が評価を取得し、このうちグリーン・エコプロジェクト参加事業者が323社と約97%を占める。また、制度開始10年目を迎え、10年連続評価取得事業者103社を公表する(30日)

動向ファイル

◇6月分◇

夏はやはり怖い話がつきもの

妖怪が活躍している。人間とルームシェアして困りごとを助けてくれるなど、和気あいあいとした生活をふんわりと描いたTV・映画もあり、妖怪ブームだ。妖怪の一人である「アマビエ」は、政府公認としてコロナ対策のPRにも使われた。



本所七不思議「置いてけ堀」(高札に描かれた浮世絵)

本所七不思議の舞台に

夏には、やはり幽霊・妖怪に活躍してもらわないと落ち着かない。お化け屋敷をわざわざ訪れ、大声を出してストレスの発散などに、妖怪たちは一役買っている。東京でも妖怪たちが活躍した。江戸時代には、本所七不思議をはじめ麻布七不思議、千住七不思議、番町七不思議、下谷七不思議などが伝わっている(七不思議と違って七話が7つ以上あるものもある)。その中で、特に有名なものが本所七不思議。本所(両国橋を中心)には案内板(高札)も数か所あつて、七不思議ポイント散歩の地となつている(両国の観光案内で七不思議巡りのマップがあるかと尋ねたら、今はないのと



飛鳥井 藤司

弘法大師が荒川を渡った時、その威光にひれ伏して河原の葦が一方になびいたという話になつている。

き渡る「狸囃子」、提灯を持たずに夜道を歩くと行く手を提灯が照らす「送り提灯」(提灯が拍子木になつた「送り拍子木」をはじめ、「津軽の太鼓」灯なしの蕎麦」が伝えられている。



本所七不思議「片葉の葦」(同)

のお菊が、帯を引きずりながら逃げたといわれる帯坂が、千代田区九段南4丁目と五番町の境にある。皿屋敷怪談はこのほか、雲州皿屋敷、播州皿屋敷があり、皿屋敷、井戸、お菊と登場するものが共通している。

思議だが、何となく江戸人たちがそうしたことを楽しんでいるような気配を感じる。

妖怪は割と身近にいる。街を歩いてみると、突然ゆかりの地であつたところに出会うことがある。小泉八雲の「怪談」に登場する雪女の舞台が東京・青梅という話があり、「雪おんな縁の地」の石碑が建っている。

本所・麻布の周辺ではよく知られた怪談「番町皿屋敷」のお菊さん縁となつている。番町皿屋敷



葛飾北斎「百物語『さらやしき』」主人に殺され古井戸に投げ込まれたお菊が、恨みをはらすため井戸から出ている。北斎は皿をつなげて首にしている。

すぐそこにも不思議の入り口が

この麻布七不思議にも内容に諸説あり、六本木の名称由来もその中にある。「麻布生まれ木(気にかけている)」が知れぬ」という言葉があり、麻布に木が少なかったようにだが、そのあたりに上杉、高木など、木に縁のある名前前の6大名の屋敷があつたから、六本木と称したとか。これが七不思議とどう結びつくかが、不



錦糸堀の河童の像



三丁目

最近20数年ぶりといつた報道が目立つ。近年にない記録的な出来事が相次いでいる。既存の仕組みやあり方が大きく変わる、変革期を意識させる

◆まず燃料価格の高騰。5月以降、レギュラーガソリンは1リットル170円台にあるが、これは2008年以降の高値という。ただ、国が補助金を投入し価格上昇を抑えているため、補助金がない場

合の予測値は200円を越え、実質的には過去最高の水準にある◆その影響でさまざまな物が値上がりし、これに拍車をかけたのが円安の進行。一時1ドル139円台まで下がった際、1998年以来、約24年ぶりの円安と報じ

られた。日本経済のデフレは、この頃からとされる。レはこの頃からとされる。レはこの頃からとされる。レはこの頃からとされる。

とつて転嫁は容易ではないからだ。トラック運賃ももちろん相次ぐ値上げに対応するには、もはや然るべき転嫁は不可避といえ、それが当たり前許可される、そのターニングポイントになることを願う。

ポケット

そこで、千葉真成田市にある和食のお店「錦谷」に行ってみました。日曜日のランチどきというところもあり、店は混み合っていました。お客様の注文を聞いてみると、ナマズの天ぷらが多かったため注文。タラの天ぷらよりもふんわりしていて、くせもなく、おいしいのです。

都内では、中華料理店やザリガニ専門店もあつたりします。まだ少し抵抗はありますが、ニンニクやハツカク、パクチーを利かせたザリガニの炒め物には少ししかれませんが、この夏、皆さんもトライしてみませんか?



限定 夏のザリガニの塩ゆで

子どものころ、ザリガニ釣りをしましたか? 小学生のころ、棒にたこ糸を付けて煮干しやサキイカを結び、近くの用水路に投げ入れれば、すぐに引つ掛かるのはザリガニでした。中国では数年前から、ザリガニ料理がブームのようです。日本でも千葉県の印旛沼などでは以前からザリガニを食べることがあつたよう

店内で食べていたのは私だけでしたが、後から来店した夫婦も注文するなど、ファンはそれなりにいるそうです。お店の人に聞くと、ザリガニは夏季限定で出しており、近くの水産業者から仕入れられていること。